

UNC-RP05(A)  
UNC-RP11  
設定手順書

NKE 株式会社

作成日	2021/08/07
更新日	2022/09/13

# 目次

STEP1. 設定ソフトをダウンロードする	1
STEP2. ネットワークの設定変更	2 ~ 3
STEP3. れんら君の接続	4 ~ 5
STEP4. ネットワーク設定	6
STEP5. メールサーバー設定	7 ~ 8
STEP7. イベント設定（入力設定）	9 ~ 10
STEP7. イベント設定（出力設定）	11
STEP8. 設定反映	12
補足. 初期化（工場出荷時状態）	13

# STEP1 事前準備 設定ソフトをダウンロードする

## 1-1

弊社ホームページにアクセスし、「製品案内」を開き、「ネットワーク機器」をクリックしてください。  
([https://www.nke.co.jp/product/#section\\_network](https://www.nke.co.jp/product/#section_network))  
「■接点入力タイプ (スイッチやリレーなどの無電圧接点センサを接続する場合)」の「出力有り」の「UNC-RP11 / 多点入出力タイプ」もしくは「UNC-RP05 / 高出力容量」をクリックしてください。項目が展開されますので「設定ソフト (UNC-RP05(A)&UNCM-RP11 統合版)」をクリックしてください。



## 1-2

れんら君サーチソフトの圧縮ファイル「renra\_stt\_v2.5.12.zip」のダウンロードが始まりますので、わかりやすいフォルダに保存してください。  
(右図ではダウンロードフォルダ)



## 1-3

ダウンロードした「renra\_stt\_v2.5.12.zip」を解凍ソフトでフォルダに解凍してください。解凍されたフォルダを展開すると右側図のように2つのファイルが表示されます。

「れんら君設定ソフト v2.5.12.msi」を立ち上げてください。



## 1-4

れんら君電源を入れます。



# STEP2 事前準備 ネットワークの設定変更

Windows10 のパソコン版とタブレット版のインターネット接続設定の確認・変更

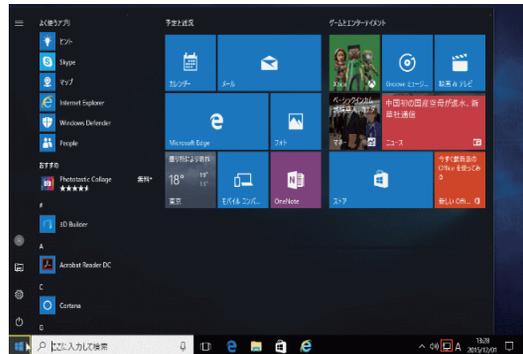
以下、ネットワーク共有センターでの IP アドレスの割り付け方についてです。

事前にれんら君に割り当てる IP アドレスを取得しておいてください。(DHCP には対応していません。)

(システム管理者に確認していただくか、ご利用されている ISP 業者から指定されている値を確認してください。)

## 2-1

「スタート」→「設定」→「ネットワークとインターネット」をクリックしてください。



## 2-2

「状態」のウィンドウが開きますので、「アダプタのオプションを変更する」をクリックしてください。



## 2-3

「ネットワーク接続」のウィンドウが開きますので、「ローカルエリア接続」をクリックしてください。



## 2-4

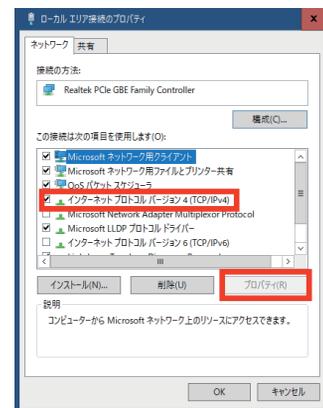
「ローカルエリア接続の状態」のウィンドウが開きますので、「プロパティ」をクリックしてください。



# STEP2 事前準備 ネットワークの設定変更

## 2-6

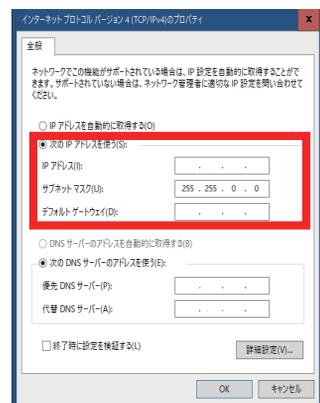
「ローカルエリア接続のプロパティ」の画面が開きますので、「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPV4)」を選択（カーソルをあわせて 右クリックすることで選択）し「プロパティ」をクリックしてください。



## 2-7

「インターネットプロトコルバージョン4のプロパティ」画面が開きます。  
右図のように「IPアドレスを自動取得する」を選択していない場合は、固定IPで運用されていますので、枠内の記載内容のメモを取ってください。（パソコンのネットワーク設定を元に戻すときにに必要です）

※ 「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックが入っているときは2-8に進みます。

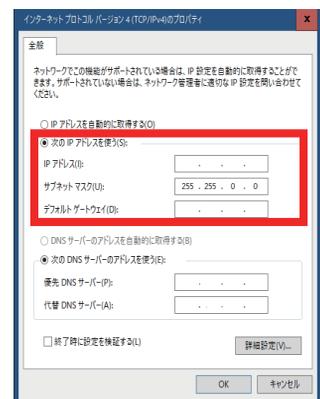


## 2-8

「インターネットプロトコルバージョン4のプロパティ」画面で「次のIPアドレスを使う」にチェックを入れ、各項目に下記の値を入力します。

(例)  
【IPアドレス】 : 「192.168.0.100」  
【サブネットマスク】 : 「255.255.255.0」  
【デフォルトゲートウェイ】: 空白

デフォルトゲートウェイ「\*\*.\*\*.\*\*.\*\*」の箇所は変更しません。  
入力ができたら「OK」をクリックしてください。



## 2-9

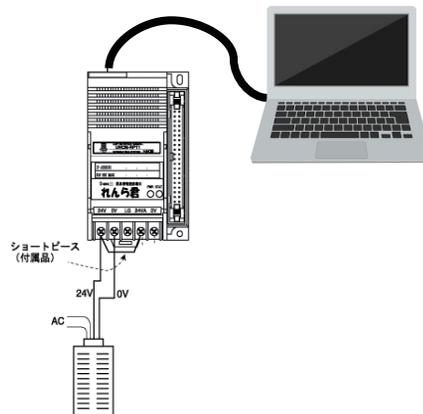
「ローカルエリア接続のプロパティ」の画面を閉じます。

# STEP3 れんら君の接続

## 3-1

れんら君本体と設定に使用するパソコンを、付属の LAN ケーブル（クロスケーブル）を使って 1 対 1 で接続し、れんら君本体の電源をいれます。（右図は UNCM-RP11 の場合）

※ノートパソコンの場合は Wi-Fi 機能を無効にしてください。



## 3-2

WINDOWS キー  を押して、プログラムメニューにある れんら君設定ソフトを開くと、右図のようなアイコンが表示されるので、起動します。

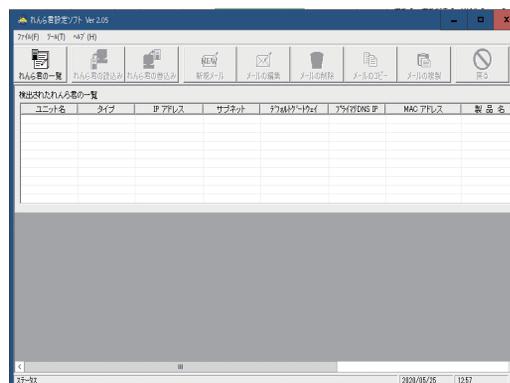


## 3-3

ご利用のパソコンの設定によっては「この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更することを許可しますか？」という確認のウィンドウが開きます。

「OK」ボタンをクリックすると、右図のように設定ソフトが起動します。

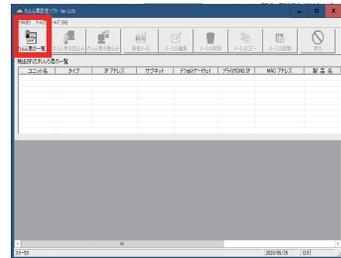
※れんら君は管理者権限でないと立ち上がらないのでご注意ください。



## STEP3 れんら君の接続

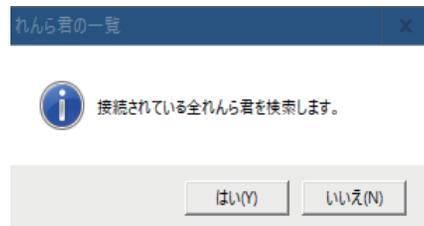
### 3-4

設定ソフト左上の「れんら君一覧」をクリックしてください。



### 3-5

「れんら君の一覧」ウインドウで  
「接続されている全れんら君を検索します。」  
と表示されるので  
「はい」をクリックしてください。



### 3-6

「れんら君の検出」ウインドウが表示されますので、  
完了するまでしばらくお待ちください。



### 3-7

れんら君が検出されると、右図のように  
「ユニット名」、「タイプ」、「IP アドレス」が  
表示されます。うまく表示されない場合は、  
LAN ケーブルの結線状態を確認し、  
設定ソフトを再起動するか、STEP2 の  
ネットワーク設定を見直してください。



### 3-8

検出されたれんら君をクリックして選択し、  
れんら君設定ソフトの上部にある  
「れんら君の読み込み」をクリックすると、  
れんら君との接続が完了します。



# STEP4 ネットワーク設定

## 4-1

「ネットワーク設定」のタブを開きます。

STEP2 で事前に準備していただいたれんら君に割り当てるネットワーク情報を入力します。

【IP アドレス】、【サブネットマスク】、【デフォルトゲートウェイ】、【DNS サーバー IP】の項目を入力してください。



入力8	入力7	入力6	入力5	入力4	入力3	入力2	入力1
ネットワーク設定	メンテナンス用ID	Mail送信設定	受信先Mailアカウント設定	システム	入力0	入力1	入力2

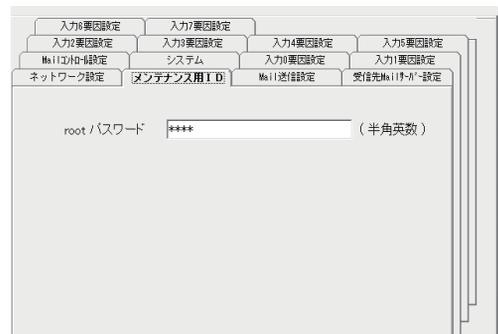
IP アドレス	192	.	168	.	0	.	251
サブネット マスク	255	.	255	.	255	.	0
デフォルト ゲートウェイ	0	.	0	.	0	.	0
プライマリ DNS サーバー IP	0	.	0	.	0	.	0
セカンダリ DNS サーバー IP	0	.	0	.	0	.	0

## 4-2

「メンテナンス用 ID」のタブを開きます。

【root パスワード】の項目が表示されます。  
初期値のパスワードは「root」です。  
必要に応じて変更してください。

※デフォルト値のままでも問題ありません。



入力8	入力7	入力6	入力5	入力4	入力3	入力2	入力1
メンテナンス用ID	Mail送信設定	受信先Mailアカウント設定	システム	入力0	入力1	入力2	入力3

root パスワード	****	(半角英数)
------------	------	--------

# STEP5 メールサーバー設定

## 5-1

「Mail 送信設定」のタブを開きます。  
メール送信設定画面が開きますので、  
【SMTP サーバー】と【SMTP ポート番号】を入力し、  
【SMTP 認証タイプ】を選択します。

■れんら君専用メールアカウントでの例

【SMTP サーバー】 : smtp.nke-renrakun.net  
【SMTP ポート番号】 : 587  
【SMTP 認証タイプ】 : SMTP-AUTH

※【SMTP サーバー】、【SMTP ポート番号】、  
【SMTP 認証タイプ】は、使用する E メールサーバー  
によって異なりますので、予めご確認ください。

続いて送信用メールアカウント情報の入力と  
リトライ条件を設定します。

【SMTP アカウント名】 : メールアドレスのユーザー名  
【SMTP パスワード】 : メールアドレスのパスワード

【送信リトライ間隔】 : 送信エラーの時に再送信するまでの時間

【送信リトライ回数】 : 再送信する回数

※各項目はコピー & ペーストではなく手入力してください。

## 5-2

「受信 Mail サーバー設定」をのタブを開きます。  
メール受信設定画面が開きますので、  
【POP3 サーバー】と【POP3 ポート番号】を入力し、  
【POP3 認証タイプ】を選択します。

■れんら君専用メールアカウントでの例

【POP3 サーバー】 : pop.nke-renrakun.net  
【POP3 ポート番号】 : 110  
【POP3 認証タイプ】 : POP3

※【POP3 サーバー】、【POP3 ポート番号】、  
【POP3 認証方式】は、使用する E メールサーバー  
によって異なりますので、予めご確認ください。

続いて受信用メールアカウント情報を入力します。  
【POP3 アカウント名】 : メールアドレスのユーザー名  
(送信用メールアドレスの設定と同じ)  
【POP3 パスワード】 : メールアドレスのパスワード  
(送信用メールアドレスの設定と同じ)

## STEP5 メールサーバー設定

コマンドメール使用時の設定を行います。

### 5-3

「Mail コントロール設定」のタブを開きます。

返信用 From アドレスに、れんら君に割り当てるメールアドレスを入力してください。

以下内容はコマンドメールを使用されない場合、空白で構いません。

【ユニット名】【ユーザ名】【パスワード】に任意の文字を入力してください。

入力例

【ユニット名】 : renrakun  
【ユーザ名】 : renra  
【パスワード】 : abcd1234  
【POP3 問い合わせ間隔】 : 5 分

The screenshot shows a web-based configuration interface for mail server settings. At the top, there are several tabs: 'ネットワーク設定', 'メンテナンス用ID', 'Mail送信設定', and '受信先Mailサーバ設定'. Below these are multiple '入力' (Input) tabs numbered 1 through 6. The 'Mailコントロール設定' tab is currently selected and active. The main content area of this tab contains the following fields:

- ユニット名 (Unit Name): Input field with a note '(半角英数)' (Half-width alphanumeric).
- ユーザ名 (User Name): Input field with a note '(半角英数)' (Half-width alphanumeric).
- パスワード (Password): Input field with a note '(半角英数)' (Half-width alphanumeric).
- POP3 問い合わせ間隔 (POP3 Inquiry Interval): Input field with a value of '0' and a note '分 (0 ~ 65500)' (Minutes).
- 返信用 From アドレス (Return From Address): Input field with a note '(メールアドレス)' (Email address).

# STEP6 イベント設定（入力設定）

## 6-1

「入力0 設定要因設定」のタブを開きます。

### ① 注意判定時間

入力 ON の条件を、入力信号が継続した時間で設定します。

待ち時間なし : 即座にメール送信を送信します。

〇〇秒 / 分 / 時間 : 入力信号が〇〇秒間継続した時のみメールを送信します。

設定しない : 注意判定を行わず、メールも送信しません。

### ② 検出禁止時間

入力不感帯の時間を設定します。

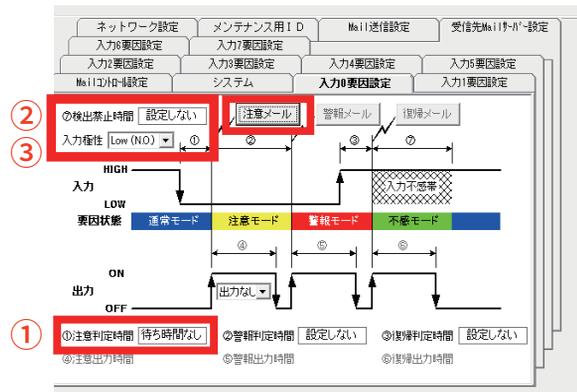
入力が短時間に連続して入るような場合に、多数のメールが送信されてしまう事を防ぐ事ができます。

### 【入力極性】

入力につないだセンサ（接点）がどの状態の時に入力 ON とみなすかを設定します。

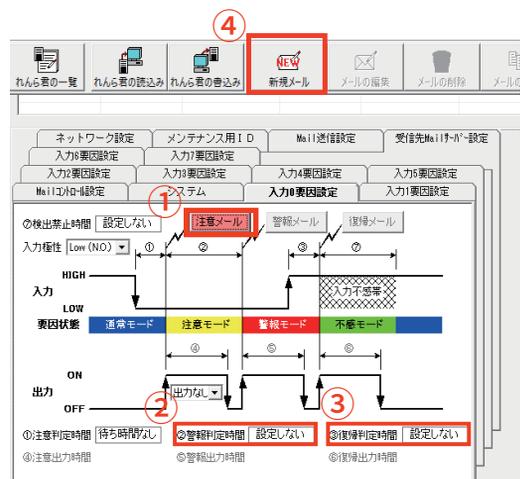
Low : 入力接点が閉じた時に入力 ON としたい場合。

High : 入力接点が開いた時に入力 ON としたい場合。



## 6-2

右図①の「注意メール」をクリックすると上部メニューの④「新規メール」が選択可能になるため、選択します。



# STEP6 イベント設定 (入力設定)

## 6-3

「メールの作成」画面が開きます。

送信したいメールの宛先や本文を入力します。

【送信者】 : れんら君に割り当てたメールアドレス

【宛先】 : 注意メールの送信先アドレス

【CC/BCC】 : 必要な場合は設定してください

【件名】 : メールタイトル

【メール本文】

添付ファイル: 最大 64KB まで添付可能です。

終わりましたら「登録」をクリックしてください。

設定が正しく行えているかどうかを確認したい場合は

画面右下の「テスト送信」ボタンを押してください。

テスト送信でエラーが出た場合は再度今までの設定を

見直してください。



## 6-4

同じ手順で警報メール、復帰メールの設定をします。

②【警報判定時間】と③【復帰判定時間】の、初期設定時は「設定しない」になっています。

警報メール、復帰メールを使わない場合は、

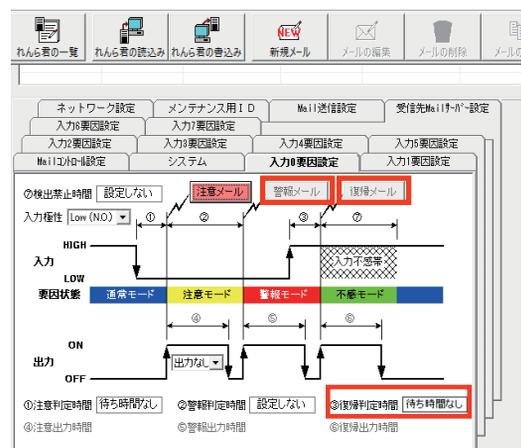
メールの設定は不要ですが、

③復帰判定時間の項目は必ず「設定しない」以外に変更してください。

復帰判定時間が「設定しない」のままだと、

1 回目のメール送信が完了した後、復帰しないため

2 回目以降の入力を受け付けません。



## 6-5

UNC-RP05 (A) の場合は、

入力 1 要因設定も同様の手順で設定してください。

UNC-RP05 (A) のメールは、

注意メール、警報メール①②、復帰メールの 4 種類になります。

UNCM-RP11 の場合は、

入力 1～7 の要因設定も同様の手順で設定してください。

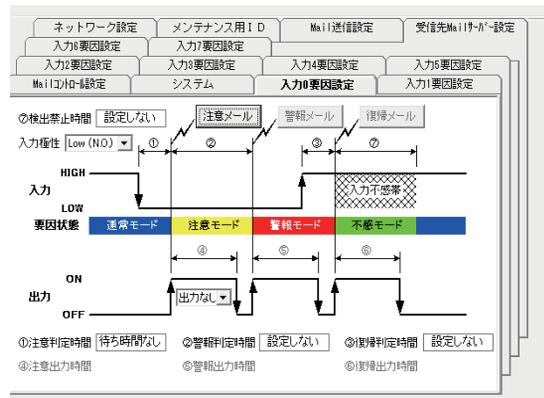
UNCM-RP11 のメールは、

注意メール、警報メール、復帰メールの 3 種類になります。

# STEP7 イベント設定 (出力設定)

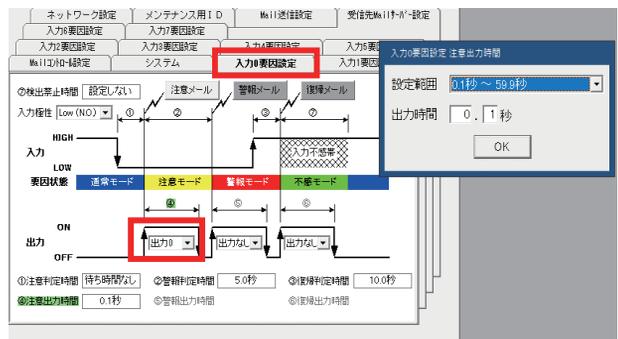
## 7-1

出力用接点の動作条件設定を行います。  
6-1～6-5で設定した入力設定に  
連動した出力設定が可能です。



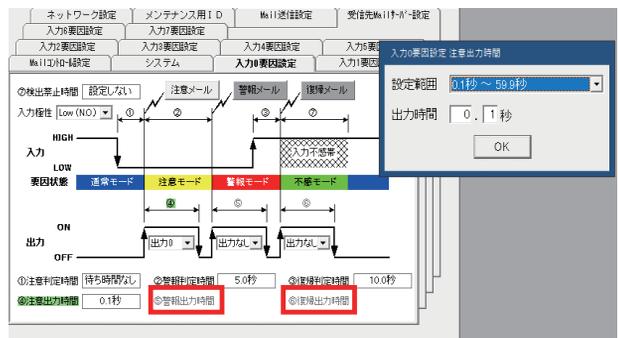
## 7-2

注意メール送信時に出力が必要な場合は、  
右図赤枠の項目をクリックしてください。  
UNC-RP11の場合は、出力させたい  
接点番号を選択してください。(出力0～7)  
出力設定時間ウインドウが開きますので、  
出力範囲と出力時間を設定してください。



## 7-3

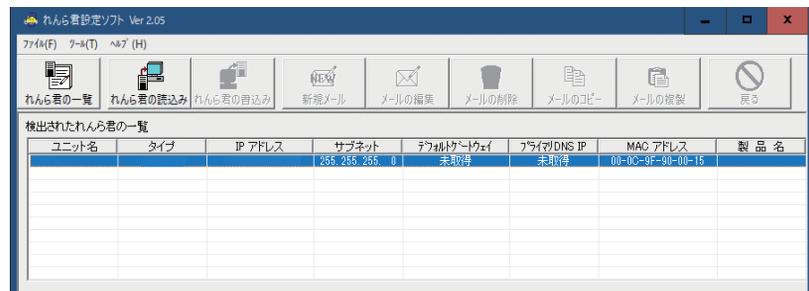
警報メール、復帰メール送信時に出力が必要な場合は、  
7-2と同様の手順で⑤と⑥を設定してください。



## STEP8 設定反映

### 8-1

全ての設定が終わりましたら、  
れんら君に設定を書き込みます。



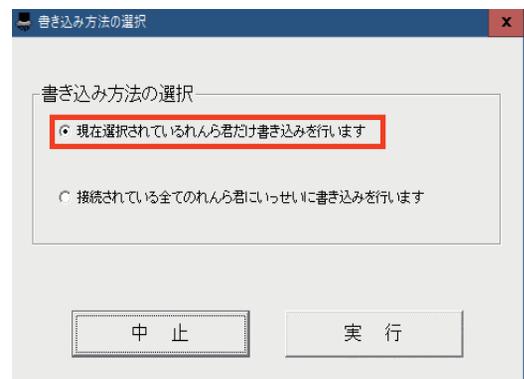
### 8-2

設定ソフトに表示されている「検出されたれんら君一覧」で  
設定反映を行うユニットを選択し、表示を反転させ、  
メニュー上部にある「れんら君の書込み」をクリックします。



### 8-3

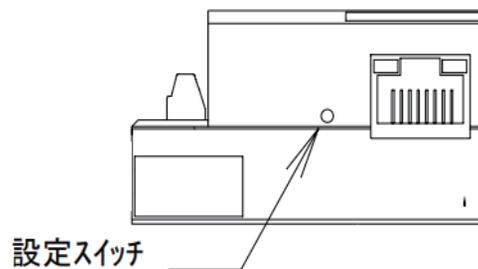
書き込み方法の選択画面が開きますので  
現在選択されている・・・にチェックをいれて  
「実行」をクリックします。



# 補足 初期化（工場出荷時状態）

## 9-1

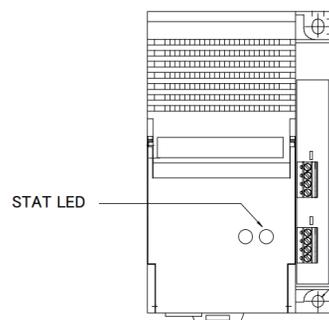
全ての設定情報をリセットし、工場出荷時の状態に戻します。  
電源を切った状態でれんら君の設定スイッチ（右図）に  
ピン状のものを差し込み、そのまま長押しします。



## 9-2

設定スイッチが押された状態で電源を入れ、  
れんら君の「STAT LED」が緑色で点滅するまで  
スイッチが押された状態を保ちます。

れんら君の「STAT LED」が緑色で点滅することを確認後、  
スイッチから手を放します。



## 9-3

再度ピン状のものを設定スイッチに差し込み、スイッチを長押しします。  
緑色で点滅していた「PWR LED」が赤色に変わればスイッチから手を放します。  
「PWR LED」が、赤→消灯→緑点灯と変化し、  
最後に緑点灯の状態になると初期化は完了です。

## NKE株式会社 [旧社名(株)中村機器エンジニアリング]

商品に関するご質問は、フリーダイヤル、もしくはEメールにてお問い合わせください。  
(AM.9:00~PM.5:00 土日、祝祭日を除く)

☎ **0120-77-2018**  
✉ [promotion@nke.co.jp](mailto:promotion@nke.co.jp)

- 本社工場 〒612-8487 京都市伏見区羽東師菱川町366-1 TEL 075-924-0653(代) FAX 075-924-4653
- NKEホームページ : <https://www.nke.co.jp/>
- お断りなくこの資料の記載内容を変更することがありますのでご了承ください。